

公共事業再評価調査書

主管課： 道路維持課

1 事業概要  (整備目的)	事業名：村道辺野喜楚洲線道路改築事業(県代行事業)				
	事業種別：道路改築事業	事業主体：沖縄県	当回事業期間：H12～H21		
	事業箇所：国頭村楚洲地内	根拠法令：道路法	事業期間：H12～H16		
	総事業費(百万円)：2,500	費用内訳：補助 9/10	事業量：1.76km W=7m		
当該道路は、国頭村の東海岸楚洲集落と西海岸辺野喜集落を結ぶ延長約13kmの2級幹線道路でそのうち1.8km区間は車による通行が不可能な状況である。このため1.8km区間を整備することにより地域交通の利便性及び生活環境の改善等地域振興に寄与するものである。					
2 再評価 該当項目	<input type="checkbox"/> ① 事業採択後10年間を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業採択後5年間を経過して未着工 <input type="checkbox"/> ③ 再評価後一定期間( 年)を経過 <input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業の中止 <input type="checkbox"/> ⑤ その他( )				
3 再評価に至った主要要因 (具体的理由)	<input type="checkbox"/> ① 用地取得の困難 <input checked="" type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input type="checkbox"/> ⑧ 当初計画が長期間 <input type="checkbox"/> ⑨ その他( ) 実施設計において、自然環境への影響を極力おさえる工法等の検討に時間を要し、現在も着手できていない。				
4 事業の進捗状況 (H16.3時点)	項目	事業費(百万円)	整備(km)	用地取得(千㎡)	
計画	2,500	1.76	22.8		
実施済	319	0.00	0.0		
率	13%	0%	0%		
5 事業効果の評価指標  (検討年:40年) (基準年:H16年) (単位:百万円)	① 走行時間短縮	1,941	① 事業費	2,500	
	② 走行経費減少	61	② 維持管理費	40	
	③ 交通事故減少	0			
	総便益	2,002	総費用	2,540	
	基準年換算(B)	822	基準年換算(C)	2,322	
	費用便益比(B/C) = 822 / 2322 = 0.35				
6 事業を巡る状況の変化	① 社会・経済：ヤンバルクイナ等の野生生物保護運動の高まりがある。 ② 地元・自治体：地元からもヤンバルクイナの保護に対する盛り上がりがある。 ③ 利害関係者：特に問題なし。				
7 事業の必要性・効率性	① 事業の必要性・緊急性・有効性など： 現計画2車線整備は費用対効果の面から事業実施は厳しい。 ② 事業の効率性(代替案等の可能性やコスト縮減)： 現幅員で橋梁を減らし事業費の縮減を図ると、切土及び盛土が増え自然環境への影響が大きくなる。 ③ 事業中止による影響： 線形不良で幅員狭小ながら迂回路がある。				
8 今後の対応・見通し	① 事業計画等：事業を中止する。 ② 対住民関係：事業の中止については、国頭村の了解を得ている。 ③ 執行体制等：特になし				
9 対応方針	<input type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業の中止				